

発表事項

- 1 役員選任の認可
- 2 令和6年7月審査分の審査状況
- 3 令和6年8月審査分の特別審査委員会審査状況

原審査の状況【医科歯科計】

- ・前年同月に比べ、請求件数は0.6%減少、請求点数は3.1%減少、査定件数は57.9%増加、査定点数は19.6%増加
- ・査定件数の主な増加要因は、令和6年度診療報酬改定により必要な施設基準の未届出及び変更された算定要件に該当しない算定による

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	7,072万件	▲0.6%
査定件数 (B)	131.0万件	+57.9%
・単月点検分	97.1万件	+69.9%
・突合点検分	20.9万件	+42.2%
・縦覧点検分	12.9万件	+16.7%
請求1万件当たり査定件数 ((B) / (A) ×10000)	185.2件	+58.8%
・単月点検分	137.4件	+70.9%
・突合点検分	29.5件	+43.1%
・縦覧点検分	18.3件	+17.4%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数 (C)	1,382億7,435万点	▲3.1%
査定点数 (D)	4億2,152万点	+19.6%
・単月点検分	3億4,628万点	+19.6%
・突合点検分	3,868万点	+16.9%
・縦覧点検分	3,656万点	+22.9%
請求1万点当たり査定点数 ((D) / (C) ×10000)	30.5点	+23.5%
・単月点検分	25.0点	+23.5%
・突合点検分	2.8点	+20.6%
・縦覧点検分	2.6点	+26.9%

参考：調剤レセプトの請求件数 3,720万件 (▲1.9%)
請求点数 371億8,964万点 (▲1.1%)

単月査定件数 2.7万件 (▲3.8%)
単月査定点数 109.4万点 (▲33.2%)

平日の日数 5年6月：26日 6年6月：25日 影響度：▲3.8%

- 1) 突合点検に係る査定件数・点数には医科（歯科）レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は1.1万件、査定点数は277.9万点である。
- 3) 被用者保険加入者数の対前年同月増減率は、令和6年3月で▲0.3%である。（出典：厚生労働省「最近の医療費の動向」）
- 4) 地方単独事業の請求件数増減(▲14.2万件)の影響は約▲0.2%である。

原審査の状況【医科】

- ・前年同月に比べ、請求件数は2.0%減少、請求点数は4.2%減少、査定件数は55.1%増加、査定点数は19.8%増加
- ・査定件数の主な増加要因は、令和6年度診療報酬改定により必要な施設基準の未届出及び変更された算定要件に該当しない算定による

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	5,586万件	▲2.0%
査定件数 (B)	122.9万件	+55.1%
・単月点検分	90.4万件	+67.0%
・突合点検分	20.3万件	+39.7%
・縦覧点検分	12.2万件	+15.5%
請求1万件当たり査定件数 (B) / (A) ×10000)	220.0件	+58.2%
・単月点検分	161.8件	+70.3%
・突合点検分	36.4件	+42.5%
・縦覧点検分	21.8件	+17.8%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数 (C)	1,201億3,368万点	▲4.2%
査定点数 (D)	4億1,455万点	+19.8%
・単月点検分	3億4,068万点	+19.8%
・突合点検分	3,861万点	+16.9%
・縦覧点検分	3,526万点	+23.0%
請求1万点当たり査定点数 (D) / (C) ×10000)	34.5点	+25.0%
・単月点検分	28.4点	+25.0%
・突合点検分	3.2点	+21.9%
・縦覧点検分	2.9点	+28.3%

1) 突合点検に係る査定件数・点数には医科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。

2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は1.1万件、査定点数は275.6万点である。

原審査の状況【歯科】

- ・前年同月に比べ、請求件数は4.9%増加、請求点数は4.4%増加、査定件数は116.1%増加、査定点数は12.1%増加
- ・査定件数の主な増加要因は、令和6年度診療報酬改定により必要な施設基準の未届出等による

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	1,486万件	+4.9%
査定件数 (B)	8.1万件	+116.1%
・単月点検分	6.8万件	+120.3%
・突合点検分	0.5万件	+337.6%
・縦覧点検分	0.8万件	+40.6%
請求1万件当たり査定件数 (B) / (A) ×10000)	54.3件	+106.0%
・単月点検分	45.6件	+110.0%
・突合点検分	3.6件	+317.1%
・縦覧点検分	5.1件	+34.0%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数 (C)	181億4,067万点	+4.4%
査定点数 (D)	697万点	+12.1%
・単月点検分	560万点	+10.0%
・突合点検分	7万点	+41.5%
・縦覧点検分	130万点	+21.3%
請求1万点当たり査定点数 (D) / (C) ×10000)	3.8点	+7.4%
・単月点検分	3.1点	+5.3%
・突合点検分	0.0点	+35.5%
・縦覧点検分	0.7点	+16.2%

- 1) 突合点検に係る査定件数・点数には歯科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.02万件、査定点数は2.3万点である。

査定件数の主な増加要因

令和6年度診療報酬改定により必要な施設基準の未届出例

- ▶ 医療DX推進体制整備加算（医科：8点、歯科：6点）
- ▶ 外来感染対策向上加算（医科：6点）
 - ※ 令和6年3月末時点において届出ありの場合は令和6年12月末まで有効
- ▶ 歯科外来診療感染対策加算（初診：12～15点、再診：2点～5点）
 - ※ 加算1及び加算3については、令和6年3月末時点において「歯科外来診療環境体制加算」の届出ありの場合は令和7年5月末まで有効

施設基準の届出内容に不一致が生じた場合は、地方厚生局、対象保険医療機関及び保険薬局へ確認した上で審査決定する。

令和6年度診療報酬改定により変更された算定要件に該当しない算定例

〈 特定疾患処方管理加算 〉

特定疾患処方管理加算（特定疾患を主病とする患者について、特定疾患に対する薬剤の処方期間が28日以上）の対象疾患から、糖尿病・脂質異常症・高血圧が除外

- 対象外疾患となった糖尿病、脂質異常症、高血圧での特定疾患処方管理加算を、適応外として査定

糖尿病・脂質異常症・高血圧を主病とする患者を対象とする管理料

特定疾患療養管理料（診療所）（225点/月2回まで）

→ 生活習慣病管理料（Ⅱ）（333点/月1回）

- 生活習慣病管理料と併算定できない特定疾患処方管理加算を査定

査定件数の主な増加要因

令和6年度診療報酬改定により必要な施設基準の未届出例

- ▶ 医療DX推進体制整備加算（医科：8点、歯科：6点）
 - ▶ 外来感染対策向上加算（医科：6点）
 - ※ 令和6年3月末時点において届出ありの場合は令和6年12月末まで有効
 - ▶ 歯科外来診療感染対策加算（初診：12～15点、再診：2点～5点）
 - ※ 令和6年3月末時点において「歯科外来診療環境体制加算」の届出ありの場合は令和7年5月末まで有効
- 施設基準の届出内容に不一致が生じた場合は、地方厚生局、対象保険医療機関及び保険薬局へ確認した上で審査決定する。

令和6年度診療報酬改定により変更された算定要件に該当しない算定例

〈 特定疾患処方管理加算 〉

特定疾患処方管理加算（特定疾患を主病とする患者について、特定疾患に対する薬剤の処方期間が28日以上）の対象疾患から、糖尿病・脂質異常症・高血圧が除外

- 対象外疾患となった糖尿病、脂質異常症、高血圧での特定疾患処方管理加算を、適応外として査定

糖尿病・脂質異常症・高血圧を主病とする患者を対象とする管理料

特定疾患療養管理料（診療所）（225点/月2回まで）

→ 生活習慣病管理料（Ⅱ）（333点/月1回）

- 生活習慣病管理料と併算定できない特定疾患処方管理加算を査定

【参考】診療報酬改定直後の原審査の状況

令和4年5月審査分の請求・査定件数

【医科歯科計】	件数	対前年同月伸び率
請求件数	6,651万件	+7.3%
査定件数	116.0万件	+67.7%
・単月点検分	93.6万件	+100.4%
・突合点検分	12.9万件	+1.1%
・縦覧点検分	9.4万件	▲2.1%
【医科】	件数	対前年同月伸び率
請求件数	5,342万件	+8.8%
査定件数	110.5万件	+69.5%
・単月点検分	88.8万件	+104.1%
・突合点検分	12.8万件	+0.8%
・縦覧点検分	8.9万件	▲0.8%
【歯科】	件数	対前年同月伸び率
請求件数	1,309万件	+1.7%
査定件数	5.5万件	+37.9%
・単月点検分	4.8万件	+49.9%
・突合点検分	0.2万件	+35.0%
・縦覧点検分	0.5万件	▲20.7%

令和6年7月審査分の請求・査定件数

【医科歯科計】	件数	対前年同月伸び率
請求件数	7,072万件	▲0.6%
査定件数	131.0万件	+57.9%
・単月点検分	97.1万件	+69.9%
・突合点検分	20.9万件	+42.2%
・縦覧点検分	12.9万件	+16.7%
【医科】	件数	対前年同月伸び率
請求件数	5,586万件	▲2.0%
査定件数	122.9万件	+55.1%
・単月点検分	90.4万件	+67.0%
・突合点検分	20.3万件	+39.7%
・縦覧点検分	12.2万件	+15.5%
【歯科】	件数	対前年同月伸び率
請求件数	1,486万件	+4.9%
査定件数	8.1万件	+116.1%
・単月点検分	6.8万件	+120.3%
・突合点検分	0.5万件	+337.6%
・縦覧点検分	0.8万件	+40.6%

令和4年5月審査分の査定件数の主な増加要因

令和4年度診療報酬改定に基づき必要な施設基準の未届出

- (1) 後発医薬品の使用促進のための外来後発医薬品使用体制加算の要件の見直しに伴い再届出が必要なもの

現行	改定後
外来後発医薬品使用体制加算 1 (85%以上) 5点	外来後発医薬品使用体制加算 1 (90%以上) 5点
外来後発医薬品使用体制加算 2 (75%以上) 4点	外来後発医薬品使用体制加算 2 (85%以上) 4点
外来後発医薬品使用体制加算 3 (70%以上) 2点	外来後発医薬品使用体制加算 3 (75%以上) 2点

- (2) 新興感染症等の対策に係る評価の見直しに基づく初再診料の加算の新設に伴い届出が必要なもの

- ・ 外来感染対策向上加算 6点
- ・ 連携強化加算 3点
- ・ サーベイランス強化加算 1点

DPC電子レセプトの原審査における審査返戻状況

・前年同月に比べ、受付件数は2.6%減少、返戻件数は4.1%増加、受付1万件当たり返戻件数は6.9%増加

受付・審査返戻件数

	件数	対前年同月伸び率
受付件数 (A)	49.7万件	▲2.6%
審査返戻件数 (B)	0.9万件	+4.1%
受付1万件当たり返戻件数 (B) / (A) × 10000	179.6件	+6.9%

受付・審査返戻点数

	点数	対前年同月伸び率
受付点数 (C)	334億9,055万点	▲0.1%
審査返戻点数 (D)	12億7,646万点	+10.4%
受付1万点当たり返戻点数 (D) / (C) × 10000	381.1点	+10.5%

保険者再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は12.7%減少、査定件数は24.2%減少、査定点数は17.3%減少

再審査処理・査定件数

医科・歯科計	件数	対前年同月伸び率
処理件数	88.4万件	▲12.7%
査定件数	18.4万件	▲24.2%
原審査請求1万件当たり査定件数	25.8件	▲23.7%

医科	件数	対前年同月伸び率
処理件数	85.6万件	▲12.4%
査定件数	17.6万件	▲24.0%
原審査請求1万件当たり査定件数	30.5件	▲22.4%

歯科	件数	対前年同月伸び率
処理件数	2.7万件	▲20.3%
査定件数	0.9万件	▲28.4%
原審査請求1万件当たり査定件数	6.1件	▲32.0%

再審査査定点数

医科・歯科計	点数	対前年同月伸び率
査定点数	1億282万点	▲17.3%
原審査請求1万点当たり査定点数	7.3点	▲16.5%

医科	点数	対前年同月伸び率
査定点数	1億点	▲17.5%
原審査請求1万点当たり査定点数	8.1点	▲16.1%

歯科	点数	対前年同月伸び率
査定点数	282万点	▲11.5%
原審査請求1万点当たり査定点数	1.7点	▲15.6%

- 1) 査定件数・点数には医科（歯科）レセプトと調剤レセプトを照会した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 原審査請求1万件（点）当たり査定件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

制度別再審査の状況【医科歯科計】

・再審査処理件数に対する査定件数の割合は20.8%

	再審査処理件数	対前年同月伸び率	査定件数	対前年同月伸び率	査定点数	対前年同月伸び率
合計	88.4万件	▲12.7%	18.4万件	▲24.2%	1億282万点	▲17.3%
協会・船員	20.1万件	▲27.4%	7.4万件	▲35.6%	7,274万点	▲18.1%
健保組合	46.8万件	▲10.6%	7.1万件	▲18.3%	1,864万点	▲19.4%
共済組合	13.5万件	+4.4%	1.8万件	▲9.7%	507万点	▲8.8%
その他各法	8.0万件	▲3.1%	2.1万件	▲2.1%	637万点	▲7.3%

	再審査処理件数に 対する査定件数の割合	原審査請求1万件 当たり査定件数	対前年同月伸び率	原審査請求1万点 当たり査定点数	対前年同月伸び率
合計	20.8%	25.8件	▲23.7%	7.3点	▲16.5%
協会・船員	36.6%	25.4件	▲39.8%	13.4点	▲19.9%
健保組合	15.1%	34.0件	▲24.1%	5.3点	▲21.2%
共済組合	13.7%	23.8件	▲16.8%	4.0点	▲12.0%
その他各法	26.9%	15.4件	+29.2%	1.7点	+1.8%

1) 再審査処理件数に対する査定件数の割合は「査定件数÷再審査処理件数×100」で算出した数値である。

2) 原審査請求1万件（点）当たり査定件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

医療機関再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は7.2%増加、復活件数は5.3%減少、復活点数は44.8%増加

再審査処理・復活件数

	件数	対前年同月伸び率
再審査処理件数	1.9万件	+7.2%
復活件数	0.6万件	▲5.3%
原審査請求1万件当たり復活件数	0.9件	▲4.7%

再審査復活点数

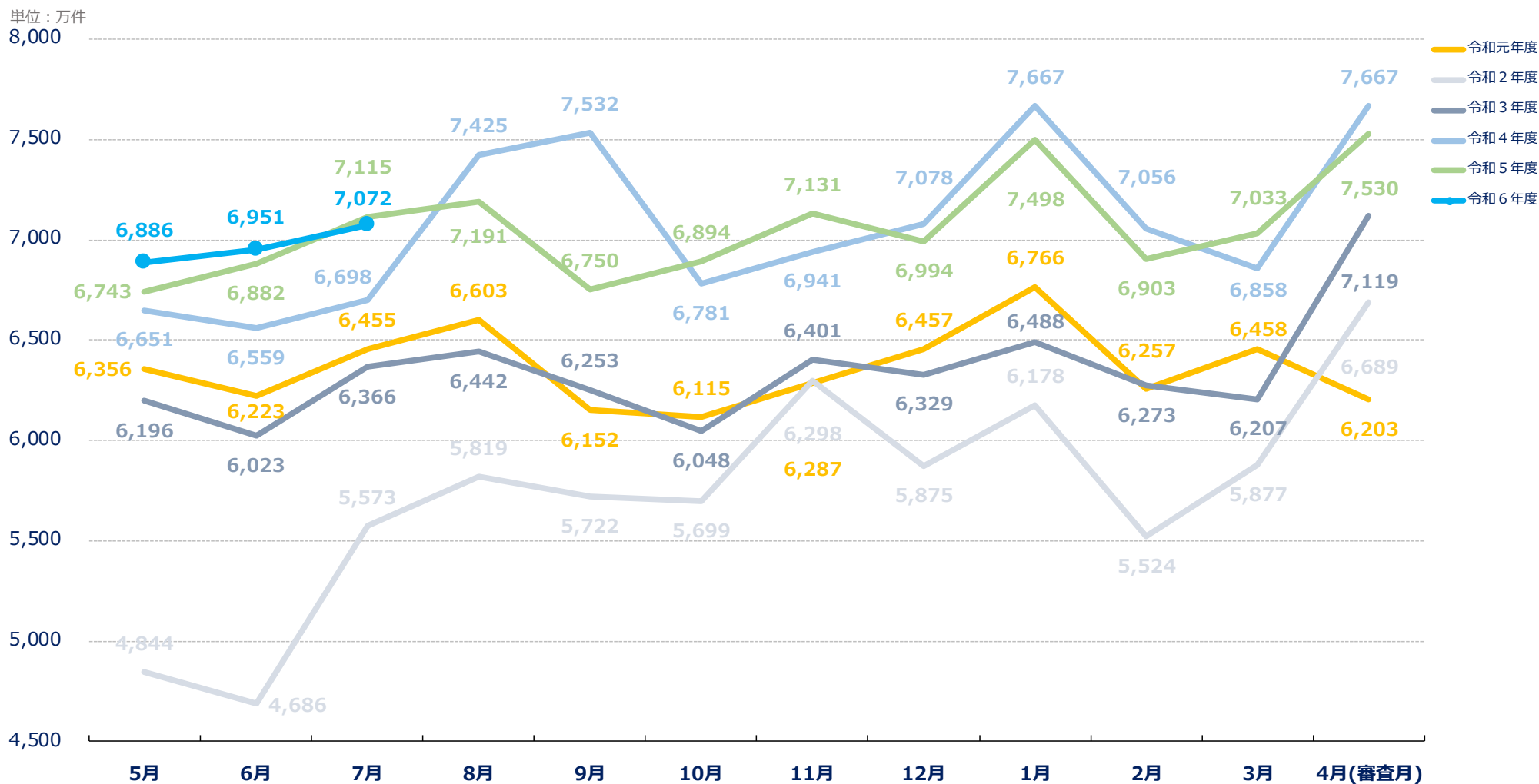
	点数	対前年同月伸び率
復活点数	1,744万点	+44.8%
原審査請求1万点当たり復活点数	1.2点	+46.2%

- 1) 医療機関再審査における「復活」とは、査定レセプトに対し医療機関から取消請求があり、同請求どおり査定取消となったものである。
- 2) 医療機関等における原審査請求1万件（点）当たり復活件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

原審査請求件数の推移【医科歯科計】

・原審査請求件数は、前年同月に比べると0.6%減少

凡例

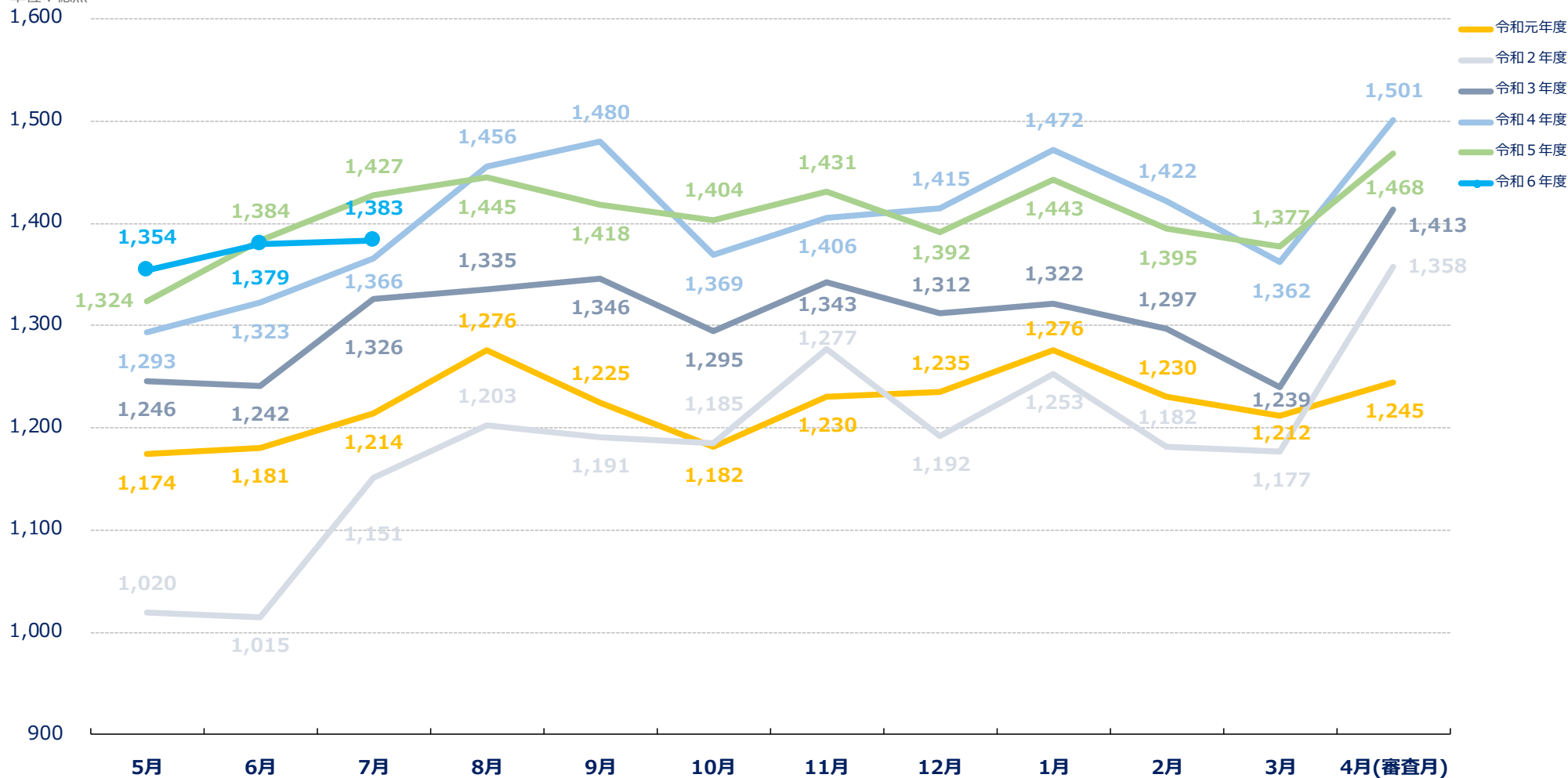


原審査請求点数の推移【医科歯科計】

・原審査請求点数は、前年同月に比べると3.1%減少

凡例

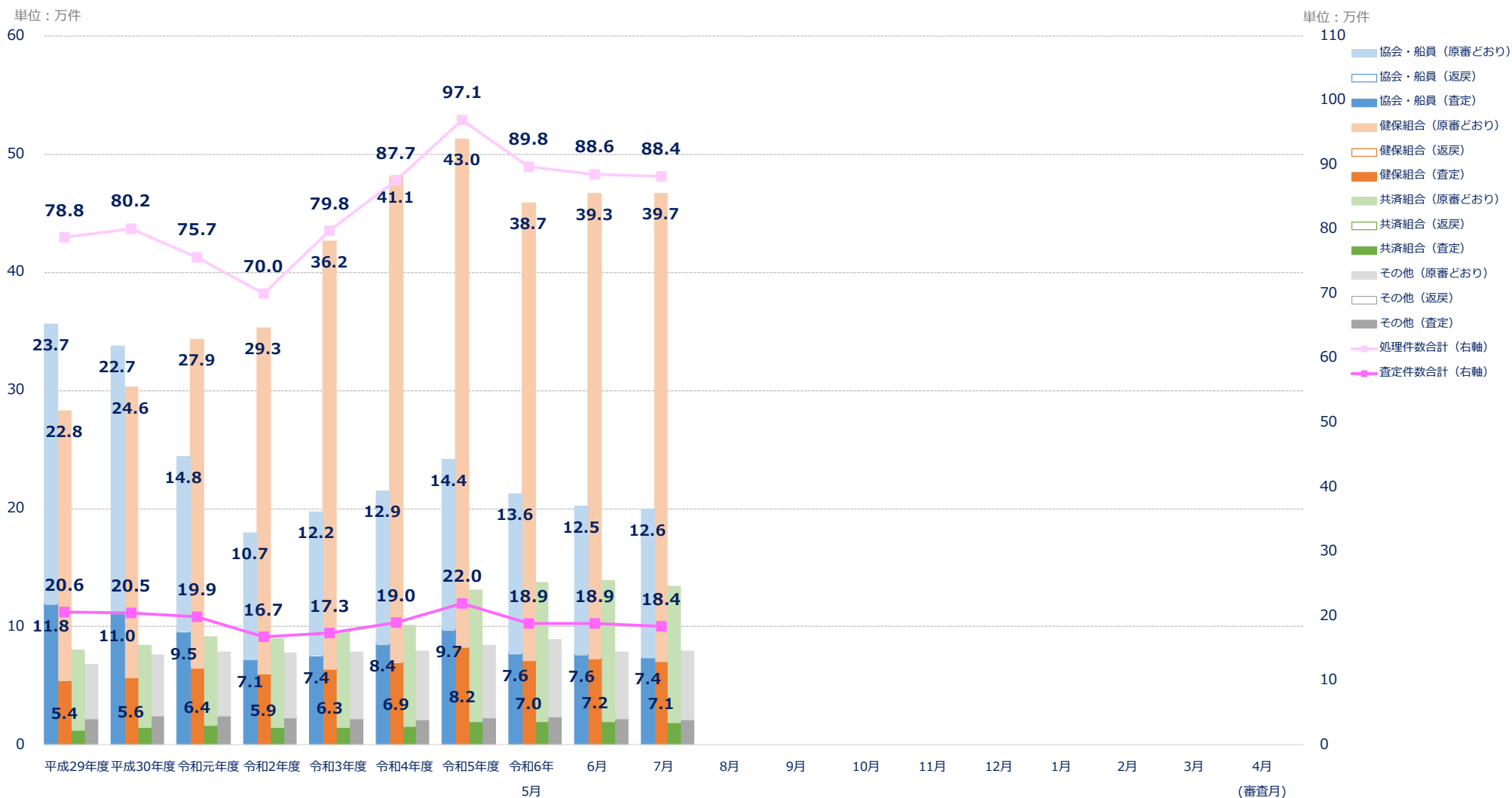
単位：億点



制度別再審査の処理件数及び査定件数の推移【医科歯科計】

凡例

・令和6年7月審査分における、健保組合の原審どおり件数は、協会・船員の原審どおり件数の3.1倍



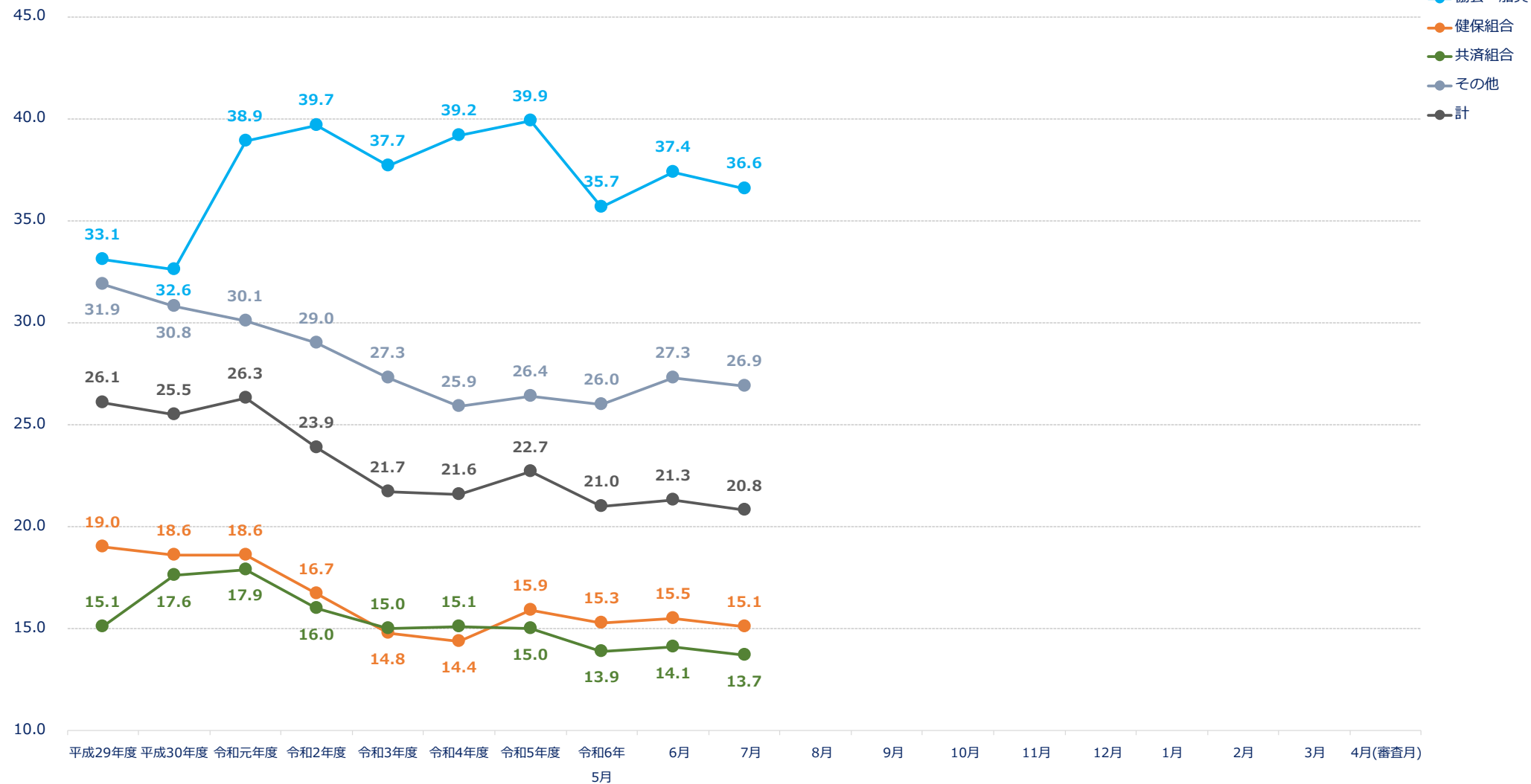
注 平成29年度～令和5年度の処理件数は、1か月当たり件数である。

制度別再審査処理件数に対する査定件数の割合の推移【医科歯科計】

・再審査処理件数に対する査定件数の割合は、合計20.8%、協会・船員36.6%、健保組合15.1%、健保組合15.1%、共済組合13.7%

凡例

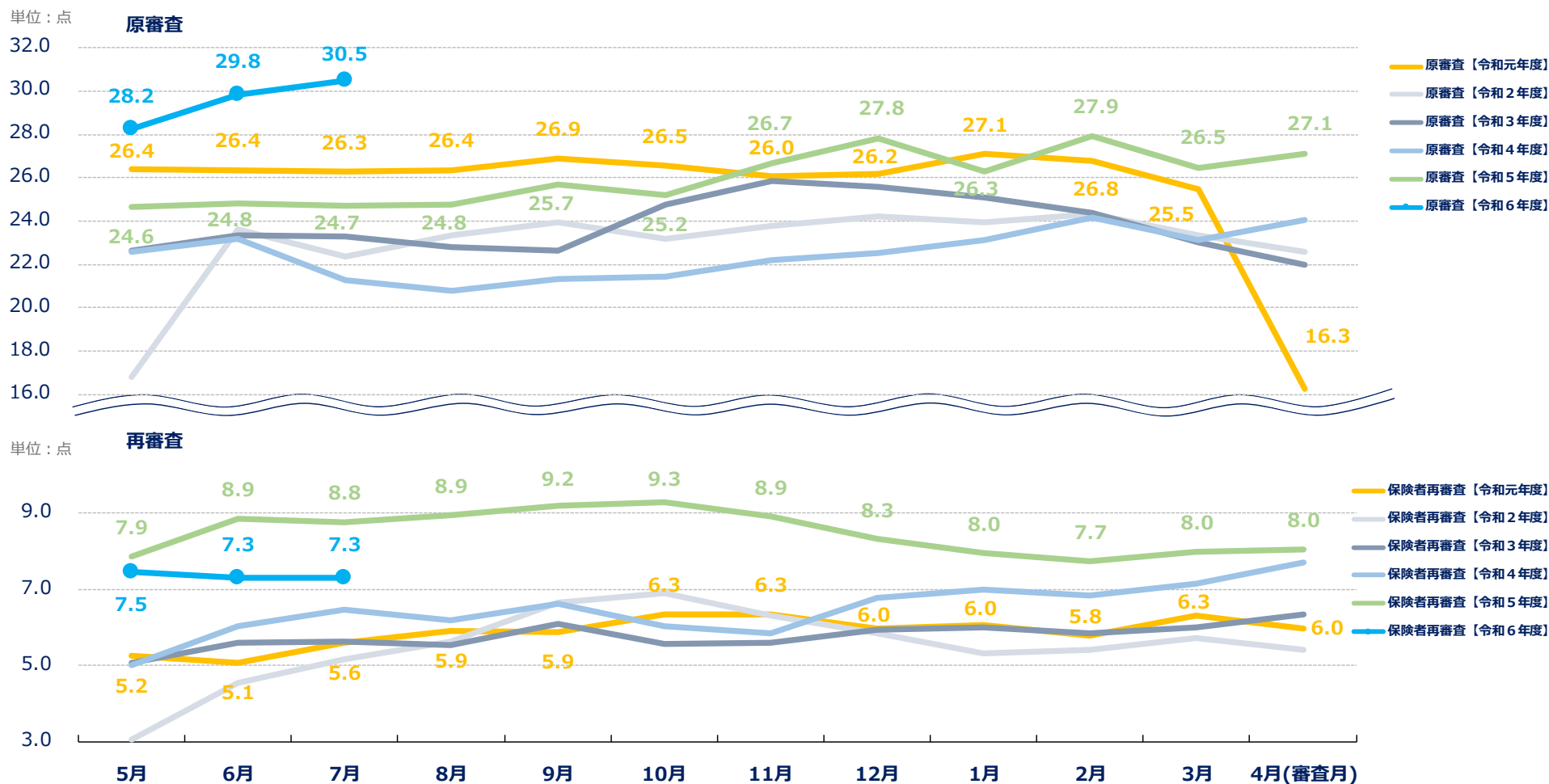
単位：%



原審査請求1万点当たり原審査査定点数及び保険者再審査査定点数の推移【医科歯科計】

・前月に比べ、原審査は0.7点増加、保険者再審査は同程度

凡例

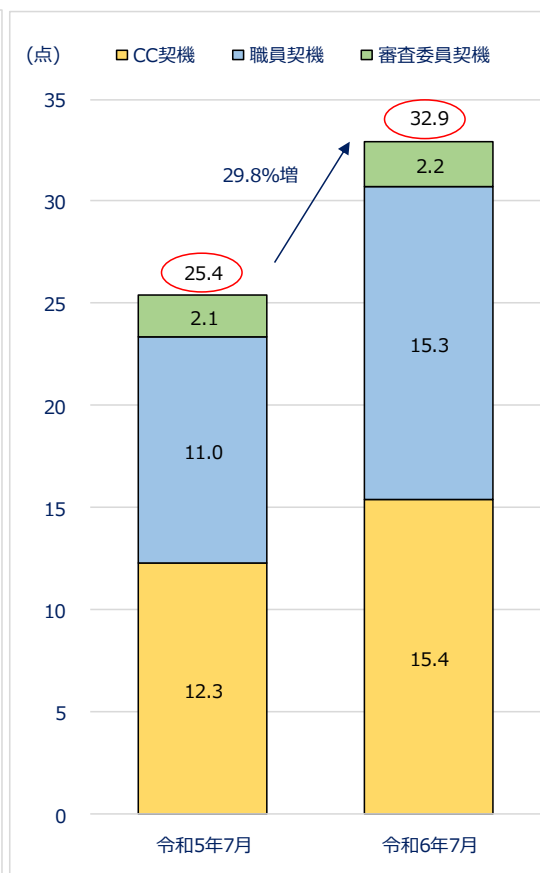
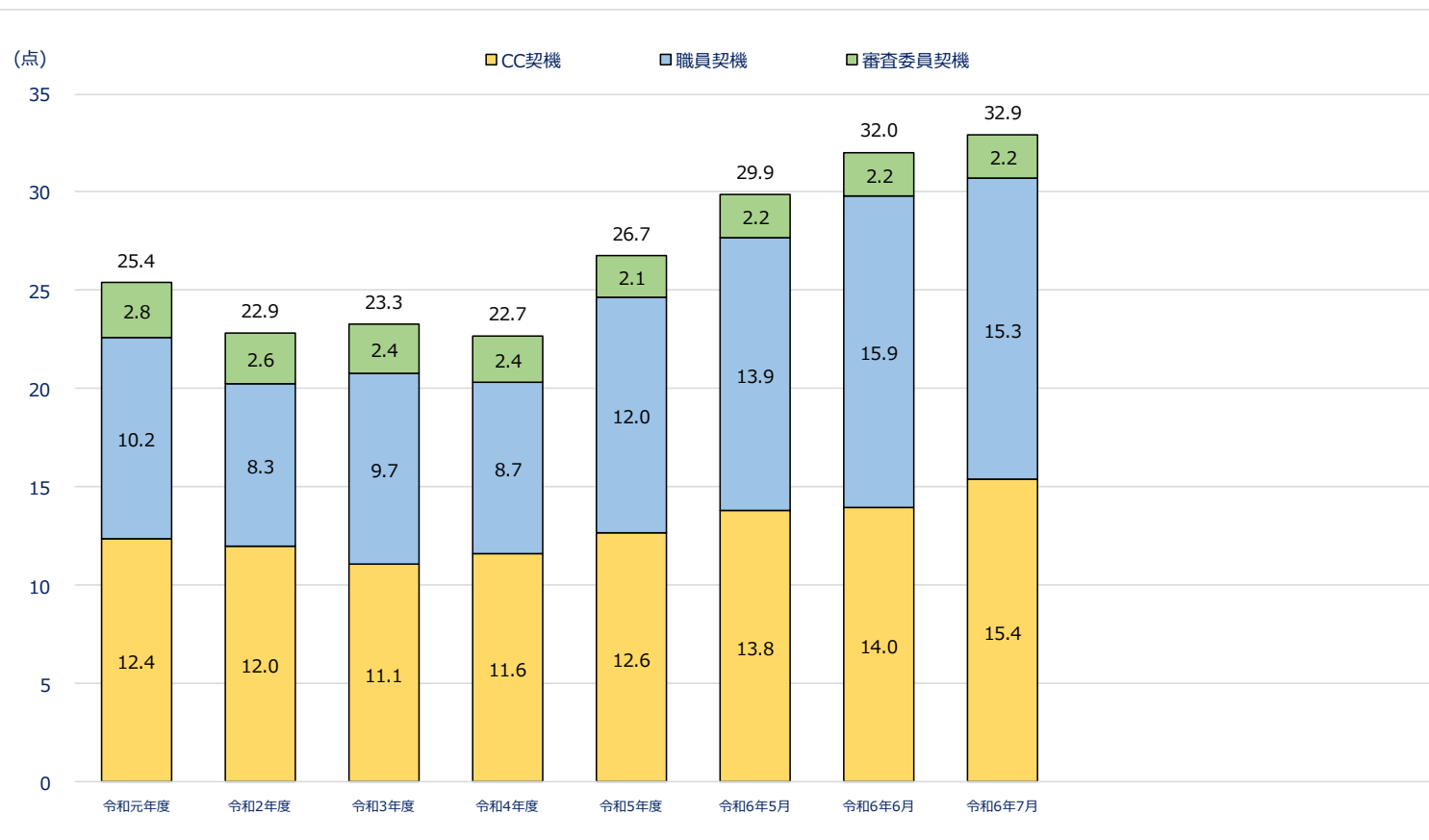


- 1) 原審査請求1万点当たり再審査査定点数は、4か月～6か月前平均原審査請求点数に対するものである。
- 2) 令和2年4月及び5月の減少については、東京と特別審査委員会では4月及び5月に、埼玉と神奈川では5月に審査委員会を開催しなかった影響である。
- 3) 令和2年8～12月の保険者再審査査定点数には、令和2年4月及び5月において特別審査委員会を開催しなかったことを踏まえて、改めて審査を実施した分を含んでいる。

電子レセプト 原審査請求1万点当たり原審査査定点数の推移【医科】

- ・電子レセプトに係る医科の原審査請求1万点当たり原審査査定点数は前年同月の25.4点から32.9点に29.8%増加
- ・増加に寄与したのは、CCの拡充（統一的なコンピュータチェック及び全国統一取決等の設定）が4割、職員が6割
- ・これらはレセプト振分による審査の重点化や数値目標の設定※及び進捗管理が影響

※原審査目視レセプト請求1万点当たり独自疑義付箋契機の査定点数の維持並びに原審査時CC貼付分及び独自疑義付箋貼付分の再審査査定点数の半減



- 1) 診療識別毎に集計（「初診」と「再診」は併せて集計）
- 2) 査定区分の優先順位は「CC契機」、「職員契機」、「審査委員契機」の順